

立正佼成会 いちじき 一食を捧げる運動

一食運動による支援事業をご紹介します。



©SVA 移動図書館 貸本の様子



移動図書館事業

ほんねんて!ブックカフェ

パートナー団体

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会



事業紹介

一食平和基金の支援を受け、シャンティ国際ボランティア会は、移動図書館事業『ほんねんて!ブックカフェ』を実施しています。

令和6年能登半島地震の直後から、輪島市で支援を始めました。雪の中に埋もれた倒壊建物や傾いた電柱、陥没と共に横たわった車など目を疑うような光景の中、半年余り水が使えず困難を極め、避難所支援から始まり様々な活動を行ってきました。

仮設住宅での生活が始まった頃、独りで過ごす時間が増えた被災者の間で「話し相手が欲しい」「本が読みたい」との声が増えました。一方、市内の図書館も被害を受けていたため、本と居場所を届ける移動図書館を令和6年7月より輪島市図書館と始めました。

この活動では、本を積んだ車で仮設住宅や公民館、地域の集会所を毎月1回巡回。本はひと月3冊まで借りられるほか、本と飲み物を片手におしゃべりを楽しめる居場所づくりも行っています。リクエストカードで希望を伺い、季節や場所に合わせ図書館員が選書した本を持っていきます。

移動図書館を利用した方から「ここに来れば誰かと話せる。いい出会いをありがとう」と言葉をいただき、大きな励みになっています。一方で、「地震で壊れた家を直している途中に水害で流された。今は危険区域になり新しく家を建てることもできん」という話を聞き、無力さを感じることもあります。それでも能登に残る方が「ここにいてよかった」と思っただけのよう、活動を続けています。

移動図書館が、復旧から復興への架け橋となり、日常のサービスとして地域に根つき愛されるように努めてまいります。

シャンティ国際ボランティア会 中井康博

石川県輪島市
(能登半島北部)



一食を捧げる運動



シャンティ国際ボランティア会
Shanti Volunteer Assoc.



受益者メッセージ（Yさん）



石川県輪島市は、去年元日の能登半島地震と、その後の奥能登豪雨で本当に大きな被害を受けて、私の自宅も地震で半壊してしまい、しばらく納屋で暮らしていたの。

ようやく、隣の集落だけ仮設住宅に入れたのも束の間、大雨で今度はその仮設住宅が浸水しちゃって…結局、年末までは避難所で生活過ごすことになった。

今は仮設住宅に戻ることができて、移動図書館を利用しているの。毎月公民館でお茶を

飲みながらおしゃべりして、隣の集落から来たけどいろんな人と繋がることができてる。

家では、移動図書館で借りた畑の本を読んで過ごしているよ。今度は、育てきた苗の植え方についての本を借りて、勉強したいな。これが、今の私の生きがいなの。



スタッフメッセージ（氏名：中井康博）

この度は温かいご支援をいただきありがとうございます。シャンティはこれまで国内外の被災地支援を行う中、触媒という役割を大切にしてきました。1年に2度の震災に見舞われた能登は自然や歴史・文化が素晴らしく、人々の生活やアイデンティティとして生きています。そんな、能登に思いを寄せる方の支援を受け、復興を後押しするのがシャンティの役割だと感じています。能登の人々からの学びを通し、多様な人に届くような支援ができるよう努めていきたいと思っております。



● 献金の仕方

現金の場合

下記の口座に振り込むか、近隣の教会事務所へお預けください。

振込先

みずほ銀行 中野支店 普通預金
口座番号：519418 立正校成会 一食平和基金

オンライン献金の場合

オンライン献金の仕方

スマホ決済サービス「J-coin Pay」を利用したオンライン献金が可能です。一食HP [オンライン献金の仕方](#) から、QRコードを読み取ってご利用ください。



<https://www.ichijiki.org/>

いちじき で検索！



一食を捧げる運動 ホームページ

一食運動の精神や基金の報告、支援団体・現地の声などを掲載。ツールも手軽にダウンロード可能です。



一食ニュース
一食を捧げる運動
×
LINE公式アカウント

友だち
追加して
ね！